令和7年度



土砂災害防止に関する絵画・作文 ~入賞作品集~

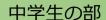


事務局:山形県 県土整備部 砂防・災害対策課

(敬称略)

姚 最優秀賞 **姚**

小学生の部





菅沼 沙弥郎 (すがぬま さみろう)上山市立南小学校 3年



神原 心音 (かみはら ここね) 山形大学附属中学校 3年





(敬称略)

小学生の部

姚 優秀賞 **姚**



池田 瑛登 (いけだ えいと) 鶴岡市立朝暘第一小学校 3年



渡邉 陽天(わたなべ ひだか) 中山町立長崎小学校 6年

中学生の部



鈴木 大貴(すずき だいき) _{国土交通省} 山形大学附属中学校 1年 中央審査推薦



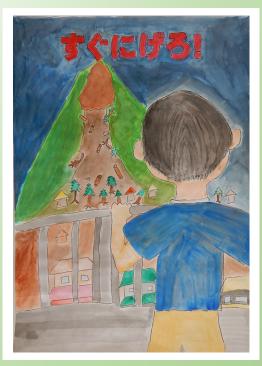
櫻井 千紗 (さくらい ちさ) 山形大学附属中学校 2年



(敬称略)

小学生の部

美佳 作美



柴田 環空(しばた わく) 大蔵村立大蔵小学校 4年



早坂 櫻子 (はやさか さくらこ) 大蔵村立大蔵小学校 4年



三原 悠人(みはら ゆうと) 大蔵村立大蔵小学校 5年



(敬称略)

小学生の部

終佳 作終



金子 咲蘭(かねこ さら) 上山市立南小学校6年



小林 睦空(こばやし りく) 大蔵村立大蔵小学校 6年



高橋 紅 (たかはし べに) 河北町立溝延小学校 6年



早坂 薫 (はやさか かおる) 大蔵村立大蔵小学校 6年



(敬称略)

中学生の部

美佳 作美



秋葉 理里奈(あきば りりな) 山形大学附属中学校 1年



大黒 音翔 (おおぐろ とわ) 山形大学附属中学校 1年



伊藤 珈乃 (いとう かの) 酒田市立第二中学校 1年



佐藤 綾芽 (さとう あやめ) 山形大学附属中学校 1年



(敬称略)

中学生の部

姚佳 作 **姚**



平田 夏己(ひらた なつき) 山形大学附属中学校 1年



青柳 伶 (あおやぎ れい) 新庄市立新庄中学校 3年



池上 亘 (いけがみ わたる) 山形大学附属中学校 3年





从最優秀賞 **从**

小学生の部

(敬称略)



大沼 希依 (おおぬま のい) 最上町立大堀小学校 6年

th.		A1"	4.	ŧ	3	+	言角	±	南		Ŧ,	ŧ	土	x	ŧ	n	県			
54	次	为	左	ŧ	12	۰	~	砂	が		最	U	砌	<i>1</i>)-	l	2	T"	\$	最	
き	12	か	4	L	な	る	7	崩	路		初	10	崩	起	1-	查	大	和	上	
3	訓	1):	7	1=	1)		H	n	3	\wedge	(2	0	礼	2	0	-	雨	六	87	土
0	1	£			Α.	石5	る	W.	- 2		副		n	3	私	近	1=	年	立	<i>153</i>
カ	<i>†</i> =	L	山	私	_	な	2	起	٤		1		超	n	は	4	上	t	大	災
で	0	1=	15	は	気	2		3	1=		¥=	7:	ŧ	15	老	0	2	月	堀	害
す	は	٥	2	2	1=	11	٦	3	7		Ø	.)	る	な	0	山	ナ	=	小	か
0	. `		0	Ø	流	崩	大	0	(7		は	,	理	2	8	で	2	+	学	起
高周	v		状	:2	礼	れ	雨	で	7		起	Å .	申	思	2	土	な	Ξ	校	2
Vr.	0		態	Z	出	7	な	17	土		3	-	を	1	_	BIT	4	B		る
Z	ょ		#	を	2	水	2"	な	カド		る		調	£	雨	崩	害	か	六	理
at	う	1	原	菠	4	2	11	A.	柔	. 1	仕	\$	1.	L	か	れ	カ)゛	か	年	由
る	1	1.	因	r	3	混	原	か	5		組	4	2	た	降	-41,	起	=		
7	山		75	2	現	ţ"	因	٧	か		4		4	0	る	起	*	+	大	b)
`	₹		Z	-	象	2	C,	思	4		2		る	Z	1	*	ŧ	六	:3	\$
木	土		10	雨	-	2	山	X.	な		व		2	2 .	5	2	L	B		
710	5%	-	ì	だ	2	7.	1	ŧ	る		0		٧	て	±	L	た	1=	希	0
グ	崩		2	け	出	3	谷	L	か		私	-31	12	私	砂	1	0	山	依	1
な	n	1	2	U	2	2	0	7=	4		11		6	は	崩	1.	モ	7%		

2

1

	4	料	か		で	-	tn		x		L	K	11	7.	£	そ	0		す	4
私	+		支	何	は	何	3	7"	思		ŧ	-	2	あ	世	2	原	乏	1	拉
は	h	家	范围	女	な	1	0	ŧ	2	1	~	木	Z	る	界	2	因	O	2	ば
۲*	使	具	^-	作	V	1=	D)	-	7=	\sim	,	42.	1-	+	4	`	2	2	15	h
う	わ		2	る	1	木	女	*	1		木	不	ろ	五	۲.	2	あ	3	う	711
L	札	B	H	۲	L	<i>t</i> h**	考	n	4		<i>t</i> h.	足	0	D	B	0	3	私	3	糸
1-	Z	用	2	ŧ	2	泌	义	玄	T		Nj	U	7"	, ¬	標	2	木	は	Z	L
ら	1	品	L	1-	思	要	Z	分	4		な	Z	11	陸	12	Z	715	思	NΥ	で
木	る		<i>t=</i>	木	V	で	27	か	.0	1	4	1	な	0	掲	1=	不	V	ħ	1
玄	2	綐	٥	忆	ま	٨	ŧ	1			な	る	1-	曲瓦	15	7	足	t	か	3
to	Z	0	誦	<i>†</i> =	L	間	L	Z			-	0	か	4	Z	5	L	L	IJ	山
4	五	原	1	4	7=	12	<i>†</i> =	'			Z	は	Y	さ	1	2	Z	1-	#	S.
な	夕	**	2	t	0	木	0	Z		7	11	1	思	松	ろ	考	10	•	l	土
~	1)		9	6	7	3	五	な			3	問	1	寸	S	え	3	7	7=	53
Z"	ま	X4c	る	便		tn	0	t			0	41.	1	3	0	2	L	な	0	崩
土	L	*4	2	1		2	4	1			で	木	ι	7	0	21	t="	ť		n
万	<i>t</i> =	1		7		Z	ŧ	問			は	を	<i>†</i> =	L	v	る	3	土		4).
崩	•	۳.	建	1.		1	私	は			な	tカ	0	12	0	٧	3	<i>57</i>		起
札		₹-	築	る		る	は	木			11	-	理	2	-	`	L	崩		3
を	-	<i>†</i> =	材	0		0		3			か	Z	由	ti	2		٧,	n		4

T			問	ŧ	15	0		1.	文	1	龙	H	証		夷	2	x	Z	森	防
		-	是更	行	t	2	土	で	辛	1	促	常	7	考	2	難	出	土	林	H"
	7		查	鲉	15	2	砂	す	赵		3	生	1	え	Z	U	Z	ET	0	る
			深	玄	1	ŧ	崩	0	<i>†</i> =		2	沾	7	1	Э	10	*	类	保	め
			刻	起	Z	考	机		4		Y	で	U	2)	1	0	\$	害	全	か
			に	2	思	À	九	-	さ		か	外我	711	3	L	T	L	対	Z	圣
			考	L	1.	て	形为		6		大	0	~	x	t	1	1=	策	逾	清周
			文	Z	ŧ	`	4	- 1	ò	8	ta	便	1.	-	0	私	. 0	0	tn	~
			Z	5	L	2	B	7.7	1		t5"	用	Z	林		た	T	L	な	2
			13	4	1=	九	的	-	1=		7	皇	10	林		ろ	ŧ	敦	管	24
			U	V	0	か	ŧ		液	ļ.,	思	至	る	₹.N.		カゲ	ì	を	理	ま
			1	`	学	3	あ		L		11	滅	商	àŁ	2.0	与	\$	卖	. `	U
-			で	社	枝	0	ij.		で	7	ま	4	30	マ		す	4	3	2	t=
			-9	会	0)	生	£		友口		L	L	红	1		C	7	4	L	
			0	全	友	35	#		2		た	た	買	ゥ		T	2	る	Z	3)1
	7.			体	達	九	m		Z		. 0	l)	う	$\overline{}$		ŧ	3	2	此	~
				12	ャ	为過	`		も		私	`	2	T		る	75	2	要	7
				专	家	2"	S		4		は	再	Z	S		2	Z	11	1=	а
				2	方矢	L	O		1		2	生	か	0		Z	1-	重	応	3
			7.	n	1=	Z	Ĝ		1=		0	羝		量別		支	3	要	じ	2

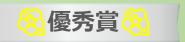


(敬称略)

(1)

(3)

小学生の部



菅 空蘭(かん くら) 最上町立大堀小学校 6年

4

(2) 電がかどを用きしておくとなんです。また、 日本大震災の様子さかしどで見ないまのこと 大きの 43 ために、多くの人がガンティア むできる たかります としてまるとはいた。金々からので、カック、 することも、いざというともは落す着いて名 と連然なかるかしを話しることもよこともか 年のからてもへに多くくなり、ていることは、東 なてったたが来れるとこいとはるかして強 5、 ちゃん と 変 サイン なんしょ 着えまし とからをするはいなるんだとったりました。 ツルカのときには、他れてずい意早く変けい 七月五から八月日の分ません。東京大 かりとよせて、人をかめずにはりけるはまき べの大かさをかりました。由分が現れて 大きな経しのあと、 7 2 C 6 73 7 3 C 14 . 多から大きか津波

もたくそんあります。まではかかまた ふわせてかけを、ているの面を見たことがあ のですが、同時に私スかになかかことを教 の大西のかながありました。まるまは城りも せてくたまものかとのいます。 けまずが、人で人でのフかがりの強さを思い や水を分け合うている多を見て、とても気動 ります。大切ななを奏、大り、最終と会えか するニュースが現場をよく目にします。 寝れたり、川があふんて町が水に浸かったり てくれるものかとも見ります。 ぬかない備えるなめに、 当時からうできること ましての心がななんからたくさんのものを考 ₹4 G F L E' T' 日本という回は、労風の地震などの災害か 罪上野立大場小学校 戶沢村の家面による浸水必里が、北陸 公室とかけ合い 毎年のように 大きながずですが 東京のあった水のかから 最近

 自なが記接、及連をかりようになりないだ けられてなったりたけです。の名を生かりけん 私も大人にか、たら、め、ている人たすをか きに物かてきるよういしかりです。複ないる 日やの生活で内公の意識をあめ、もしもので りるなしが大事だとなるまして、これからも なかなしてもあいけかと、人もの傷しさず貧 行けなくても、夢金やものを送ることでカに 大きなかに変わるのがと見ります。 なれることもあります。小さな見いチンか、 川東市準備を大切にして てき 31 き生すさ、からいもかります。 し合えば、以告を小さくすることもできます ちくちも見ると、とても生れたと感します。 和は然中から、「日面の情え」と「人を助 ナムナをきかりている治防士てんが自衛が 自然の力を完全に止めることれてきません みんかでかきかわせんばこ、と乗り越え 私たちしんなとりが借えまして、かかか (1) (1) (1) (1)



(敬称略)

(1)

(3)

小学生の部



心陽(かん こはる) 最上町立大堀小学校 6年

4

(2) でするだけ土砂が流れてこないような高い場 避難することが大切です。もし りりり上階の二階など、頑丈で安全な場所に ないの土砂災害の前北を感じたら、鉄筋コン かする、異臭がする、斜面から水が吹き出す ないと思います。 砂崩れも多数起こりました。それによって、 水量は、四百ミリメートル以上も記録し、土 を中心に大雨が降りました。山形県での総降 て油断せず、刻も早く危険な場所から逃げ 所に避難しましょう。一番大事なのは、 いる場合、土砂の流れる方向に対して直角に 土砂災害の前北がなく、 ためにも、「小石がいういう落ちる、地鳴り 族や友建に二度 いをするなんて、 館の裏山が崩れて大量の土砂が施設内に流 去年の令和六年七月二十五日から、北日本 自分の命を中ることです。 た一つの大事な命を失わない と気えなくなくなっ た。 れ で すでに土砂が流れて あっても 7 このような 経験したく 悲しら思 決し

があったり、崩落した土砂の破壊力が大き きません。それに、七くなってしまっ れることができます。けれども、 生懸命に働けば、また前と同じように手に入 うからです。 が速くなり、逃げ遅れてしまう人が出てしま すが、大規模な地すべりゃ、地震などの影響 すべりは通常ゆっくりとした迷さで進行しま 場合があるそうです。 のか、建物や人を一瞬で押しつぶしてしまう ングで発生し、避難する時間を与えないこと で思激に発生する場合、土砂の移動する逆さ お金などは一度失っても、あきらめずに一 地すべりで死者や負傷者が出る原因は、 がけ崩れでは、急激かっ予測困難なタイ たれかに願っても、もう手に入れること 最上町立大堀小学校 す。失ってしまったら、どれだけ働いて 土砂災害の危険 いっもの生活に戻ることもで 六年 人の命は違 营艺 て、家 陽は

烟を一瞬で破壊できるほどの破壊力を 流下速度が速く逃げ遅れてしまうこと、 やそうです。土石流は土砂や岩石が水と混 に埋もれて呼吸ができなくなっ ます。これらによって、 建せで流れています。それに加え、 時速ニナから四十キロメートルとい 逃げ遅れてしまう てしまうこと

持って

八名、負傷者四百五十九名という大きな被害 川の氾濫、がけ崩れなどが発生しました。そ べて みました。 平成三十年七月豪雨では、河 口にするのを実現させるためにも、もっと じで見る土砂災害で避難した方たちは、ほぼ れ込んだりして、瀬見温泉の営業に支煙が出 か出てしまうのかろうか」と思いました。 地すべりによって死者や貪傷者、 が出たそうです。 れによって、死者二百二十四名 すした いもする人を減らせるようにしたい」と思い ひを見て、 全員が「怖い」と言っていました。私はテレ でみると、土石流で死者が出る主な理由 私はここで、「な也、土石流、 んと千百十大億円にのぼるそうです。テレ 「なんとかしてあげたい、怖い思 砂災害での犠牲者や負傷者をや 最上郡での総合被害額は、 最上町の被書額は見つか 行方不知者 かけ崩れ 行方不明者



(敬称略)

(1)

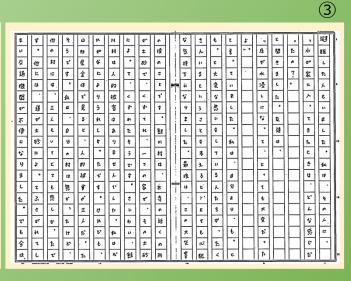
小学生の部

美佳 作美

梅津 楓(うめつ かえで) 鮭川村立鮭川小学校 5年

(2) 無事でよか、たなと思いました。他にも自分 思いまで少し見に行き手した。私はそれを見 と同じように、水が止まった人、雪気が止ま とても心配でした。友達は、高台に住人でい ? くり しま した で な は の な が あり しないしました。それがもし、も、と続い た た ち が 自 分 の フ ラ ス に は 恐怖を感じました。家ギリギリまで水が て き て ・ 避 難 し た そ う ご す ・ ニ 人 と も t: く さ ん ぃ

																					`	
																					Xa.	
	٨	友	ı	風	u	1	L	車	,Tc	۲		無	あ		t:	31	P.	県				1
	,	達	4	8	5	#	7	•	ø	7	3	p,	3.	#4	L	3	沢	竞生	会			
	1a	•	7.	6	٤	,	•	ф	τ.	ŧ	Ι.	•	7	12	#	16	村	m	和		ш	
	9	\$	n	7/4	1	Te .	2	τ.	$\overline{}$	t	١.	ta	3+	1	1	ŧ	*	村	±		君多	
	L	12	14	な	F	•	t	5Å.	0	麥	_		7	生	-	あ	r.	***	年		県	,
	τ	25	L	٤-	1	2"	é	4	-	te.	١.	6	\Box	2		9	8	*	ŧ		ę	
		-	n	g	L	-	L	To.	5	•		.0	b	n	\Box	\vdash	被	n	Я	强重	85	
	#	7	τ	使	21-	*	6	9		t=	1:	\neg	'n	7		E	客	12	=	")	¥	1
	ī	5.	·	,	\vdash	*	u	1	ŧ	\$	1.	電	-	ıż	\vdash	7	12	8	+	3)	, ,	
	te	飯	新	7	流	变	7-	5	使	2		氰	\$		H	ŧ	ħ	¥	E	3	Te	
	-	\$	庄	"	th.	z.	u	5	ż	莨	l	e	12	ø	Н	*		b	В	学校	尖	. 1
ı		食	6	1	*	H	1	b	7.	ì	1.	止	<u> </u>	z	H	変	1	11	-	12	質	ŀ
	t	ř.	 	-	H	H	H	1.	*	7		\vdash	-	-	H	ti.	H	-	H	1	_	ı
	-		\mathbb{H}	L	4,	T:	L	1	-	-	_	*	±	\vdash	H	10	L	ŧ	*	五	8	П
	n	1c	*	Te	\vdash	\vdash	te .	\vdash	3	"		۷.	69	z.	\vdash	\vdash	tc	L	12	耳	Н	
	u	4	12"	'	†a	٤	Н	ā	4/-	\$		Ш	•	1	\vdash	ta	-	1c	5	Н	Н	18
		L	å	夜	9	5	τ	*	ŧ	\$	1:	1 <	被	14	Ш	2	A S	Ŀ	6	樽	Ш	
	*	ಕ	5	12	L	ı	ŧ	4	Ľ"			ŧ	害	*		12	体	他	住	津		
	IŻ,	凰	۴	ត	Z	7		tj	3	夏		止	*3	災		ŧ	3+	15	ŧ			
	ŧ	8	1	歇		ø.	1/4	E	#	to"	1.	#	E*	害		100	前	ŧ	Ш	楓		
	£.	12	•	8	お	٧	\$º	を	τ.		1	4)	IŻ	12		o	٤		形			20
	20	MPOHINE	JUN UIC	-20 400F)		15				_	_	10					•				-	-





(敬称略)

(1)

(3)

小学生の部

美佳 作美

井上 橙空(いのうえ だいあ) 鮭川村立鮭川小学校 6年

2 もは、帰ってくるのに、 ました。ほくのお父さんも仕事が 建ての夏休分前の最後の会該が雨の なんして いろんがいるなでの ニュース もちか れがあきたなでいアなニュースかいつばのな みに入り、ラレビを見ると、でこで上初とず た中で一番気かったです。 悲しか、たのを質えています。次の日夏休 しました。お母さんに、家校があるのかと 診していました。 がみだてきる夏休み前だ。 ているのかも見て今まで見 家の横にある火を見るて 13 テレビを見て、 雨で場ってこれなく の こ て も 夜になっても雨は

なんなんにいりきした。 は 当館に 生ほが 集まり、 てんはいり きした は は がんに来てもら、 ている、 ながしない なが、 なんに来てもら、 ている、 ながいもでいる。 でいる ないがん はまない しょうがん ないがん はまない しょうがん しょうがん しょうがん しょうがん しょうがん しょうがん しょくしょう アストー	でで、	年 (日

7	4	4	由	な		tz"	91	か	4	用	T'	1	旅		2
生	な	te	17	2		7	샢	5	9	岩	有	場	T.	£	哭
洁	3	0		Y		尺	ť	T	ъ	L	•	À	и	8	11
U	10,	te	ŧ	かり		N	2	1	7	1	二	16	Ħ	8)	3
Z	5	-	l	る		ŧ	ti		2	お	2	決	h	30	す
13	7"	40	21	0		t	(2)	ŧ	12	4	B	80	煜	8	
ī.		2	tī	ti		1	01	L	角	Z	(1	7	À		
V	す。	1	h	b		3	5	21	也是	7	H	-	Æ	=	-
2	2	8		E		2		ti	R.	C	B	h	泛	2	-
 1	0	4	1			B	用	7				7	20	あ	-
٧.	-	2	3	訓				-	2	1	持	-	1	h	
	三	-	日本	-		12	克	C	0		5	-			-
	7	y	12	7		Lj	L	10	ね	理	す	家	お	I	
	n	T	L.	8		妈	ι	11	2	由	る食	方をで	<	1	
	Z	Ĺ	C	Z	_	去	あ	t°	す	12	食			9	
	2	u	2	2		12	4	家	7.	1	て	集	至里	-	
	12	11	2"	z		7"	Z	12	12	Ŧ	坤舠	ま	Ø	2	
	気	4	7	T		3	7	U.	11°	4"	お	n	11	B	
	te	ı	何	f		7	þΥ	7	'n	12		2		12	
	2	*	h'			4.	X	ŧ	h	21	水	6)	1/1		Н
	ít	1	为	理	H	2	to	1	20	ta	1/4	i,	tî	家	



(敬称略)

(3)

中学生の部

从 最優秀賞 **从**

(4)



大次把区は前に訪れたことがあるところだと

て、こんなにも安わ、た風景にか、てし

山形県立致道館中学校 遥登 (もりかわ 森川 2年 はると)

(2) 科学の中子国シュニアの一次予選に向けて過 佐人でいる酒四は大丈夫だろうか、新井田川 五間を解いていたか、窓からは大雨か降、て や最上川は氾濫していないだろうか。不安か た、私はてのとき学校で都活をしていた。 たのではないおと心配になった。ニュース せしていて驚いた。私の家は大丈夫ないた っていて、トイレもうまく流れなくなって 周にある学校に酒四から通している。科の うかり見え 過去例ところではないほでたった、私は もしかしたう家の中まで浸水した家もあ ħ か 人 の 京州前人でいたり、 植木鉢や段差フレートかで水流これ 沢地区の北青沢は土町や流木に覆り 酒田では自定め 様子を見 災害情報アラトトも鳴、てい 生活加田難になっ 私は北青沢を含む 前の道路が水に浸

			\bigcirc
 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1、ことでで、「では、大学に、大学に、大学に、大学に、「では、大学に、「では、大学に、「では、大学に、大学に、大学に、大学に、大学に、大学には、大学には、大学には、大学に	私か中学一年生だった昨年のガールの、「一年経」、「大阪があり、土砂が積も、た場所、傾いないその光景は、昨年で、1、中年で、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1	他区に行った。 山の斜面にはところが、 地区から 学人だこと 山 形 県立 致道 館中学校 であた でところ 崩

から、とてもいい様 のときに集まる場けも確認できた。沿備や確 所なども調べて分外ったので、家族でもし というものでは、日本全国力でれぞれの、自然 準備している。 灯や携帯トイレ、ラジオなどの防災プッズを ときいがけている。すた、学校の社会のしか 2 1 1 2 7 7 2 1 5 7 7 2 5 7 5 5 5 5 害の発生リスクについて見ることができ 私の祖母は玄関の棚に に災害時に対する準備があまりできていな のかあったら食べて新しいものを買い足す 切れていないか確認し、期限がもうすぐの 便利で活用できると思った。様々な場 土地理院の「重ねるハケー それ以前は行 調べたこともなった。 自分の住人でいる てかくといいて思う。避難場 そして、一年に一回消費期限 水大事だとよく分かっていた 会になった。 動た移せていなかっ 非常食中水、懷中電 地域の災害の危 そかともに使 前の私のよ ۲ ۲ ۲

ŧ

ているかが私も何かりたなりたいと思った。 学生師会(IVVSA)というところか行 動というものの一環で行われたものだとわか どが指かれているものがなり、目に留ま、た 王、ていた。土砂を積んだダンプもよく走っ 女されているようだ。私もこのような被災地 大沢方丈」文字は復興を願い、ライトアップ うメッセーシャー担しという字やイライトな ハンミックはいなかったか、 を捕まえた駐車帯には、土砂が積も「ていて 「大」の字も変わらずあり、 た。また、被災前に行ったとすに見つけた 一年轻万今年の夏は、以前訪れハンミョウ 令知六年十月山助。秋田東雨災害救援活 たと知り、胸が痛くなった。 復旧作業が所々で行われて NPO法人回原エランティア つ食けてた エ3か!! るところからは前生 調べてみると 俊旧作業車外停 元気づけ た。

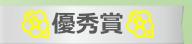
(5) 3 確認するなど、 事前に防災かっプを準備したり、 れが残っていってほしい。酒田中鶴田は、 斜面を保護したりすることを進め、それらの 体験を通して、土砂災害に強い地域にしてい ような災害が頻繁に起こりやすくなってきて たいだか、最近は気候変動などにより、この までこのような災害はあまり多くなかったみ 豊かな大沢地区が好きだから、 人々の茎らしと訓和するようにエ夫さんた、 くため、砂防堰堤を設置したり、崩れやすい い人も周りにいるかもしれないから、個人で 私はこのような豪雨災害や被災地を訪れた 减災の取り組みか、自然環境や景観や 災害はいつ起ころかかからないから 自分かできることからして が進むといいと思っ 災害かいつ起きても対応でき 2 1 5 5 T= 避難場所を 红白织



(敬称略)

(3)

中学生の部



土屋 心鈴(つちや みれい) 山辺町立山辺中学校 1年

(2)		1
1 マン カン で で で で で で で で で で で で で で で で で で	とかとても、「は、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般に	を記るために備えることが大切と言うことで を記するために備えることが大切と言うことで を記するだけ日頃から備えることが大切なのか と言うと令和六年には一四三三件の土砂災害から度から備えることが大切なのか と言うとがあるからだ。土砂災害から自分の身

4

10年の選進訓練を一回一回真剣にしていきたいと思いました。 また、地域での選難訓練がないので地でいるではないで のではないかと思いました。その他にも一人できることはたくさんあるので、私もや 面も一人より高くなると思ました。 周りの近くの人と行動することができ、安全 ことによって土砂災害のときに、 ともしもなったときのことも想定しながら遊かかと思っていました。でも今務私はちゃん 砂災害になって避することになっても、などに備えて定期的に確認したり、もん かなと思っていました。 思いました。 れることを見つけて取り組んだり、土砂災害 た人も少しは安心できるんじゃ も一人上り言くなると思ました。なので地 ておくともし家族が になるかもしたないけど て本当に意味あるの tà In ときなどには 辺 少しても関 かかか なったもしなったもし 中 学 校

P	X)	- [1	隥	91-	お	木	災グ	害	17		L	1=	b	害	D	7)	見	7	害
ボラ	K	ŧ	ø	E	17	3	グッ	7"	3		ŧ	.)	*	ØI"	ŧ	エ	7	3	考	0)
	は	U	7	t -	た	+		t	2			1	7	あ	1	砂災害被	被害者も	7	え	被
と	-	た。	£	家	方)	なな	4	2		I	数	17	九	to	义	吉北	_	7	害
ティ	人	-	n	がな	4/11	15		\$	10		64	が例	3	ば	-	害	在	29	H	12
\vdash	でも				11	浙	2	3	和口		災害		7	占	な	加	も多	11 11	ると	あ
アか	カタ	4	不安	くか	\vdash	< /	もり	人を減	-		50	7	7	年で	ぜな	害が		一样	命	
2"	<i>M</i> 7	7	女に	3	と改	た置	1	15	おと		被	危	2	H	5	10 15	11	2	和和	たこ
0		5	な	2	80	直し	5	5	3		害	此険	Y	約	約	6	考	2	六	2
	人	土	3	2	7	tc	n	1	き		を	7	に	7	- X	7	カえ	7	奸	は
2	Dr.	5/A	2	1	感	ŋ		t	1		多	-	な	В	19	ŧ	3	ŧ	度	ta
支えがあ	支	変	2	か	Ü	Ť	用意	80	i		17	言う	7	TC	0	0	2	1/1	0	()
あ	援	災害を	ŧ	5	ま	避	L	je	た	山	た	2	主	三	0	は	今	1	Í	け
3		8	も私は	先	L	難	7	11		辺	L	Y	す	`	件	ŧ	ま	そ	码	2"
۲	する呼	防		0)	t	訓	ŧ	5	С		かり	<i>f</i> 5"		四	ŧ	C,	7".	1	災害	`
被害	呼	止	1/19	生活	0	練	1	ħ	0)	中	()	分	土	回	0)	()	生き	1	害	逆に
害	W	ø	15		7	ŧ	洮	٨	エ	学	າ	B	砂災	<	土	な		7	件	
15	101	3	3	15	九	L	げ	7	砂	校	(4)	ŋ	发	5	砂	7	7	ŧ	数を	捉
あ	け	Ł	思	支	以	7	5	陏	災		11	\$	害	(1	*	田心	đ	な	8	入



(敬称略)

中学生の部



渡邉 桜叶音(わたなべ おとね) 山辺町立山辺中学校 2年

2

1

同	雨	矿		Œ.	7	t)	7	11	Ρſτ		ΠΞ		7	<i>₽</i> ,,	t	5	性	[7]	7.	(n)
L"	<i>†</i> ı™	**	£4	畫		5	7+	.,	E		,	2	۲	あ	ŧ	1	15"	d d	4	宏
場	79	害	Ø	識	対	\ \	1	tj	担		£4	n	7"	7	止	7	th	5	0	響
PFT	3.1	<i>t</i>)"	往	纟	策	天	ti	۲	握		は	I	1	t=	8	5	1)	ح	2	tj
1=	で	来	1	高	đ	复	0	<i>田</i> (じ	L		ま	Ì	9	1)	L.	1	ŧ		41	۲.
長	1	7	7"	dh	~	tj	命	1.1	7		4"	tj		1	=	ン	đ	上	10	7.
期	o	ŧ	11	7	#	۳	<i>†</i> >™	ま	Ľ		É	2		る	次	が	0	流	ょ	*
僴	Į.	お	ろ	1.1	ū	£	且力	1	4		17)	۲		tj	的	寸	実	7.	3	?
雨	4	t)`	地	7	٤	見	4,	L	h		n	か		2"	Tj	晳	は	氾	被	(
<i>t</i>)"	17	L	琙	1=	(5	7	5	7	7.		住	5		L.	洪	t	7	浩	害	'/
降		4	は	. 1	7		t)	ì	7+		1	自		۲.,	水	4	0	ゃ	は	۲
4	縔	b		7"	1.1	Ť	ŧ	4	1		7.	勿		ИL	を	T	1也	浸]1]	動
統	11	9	4	1	7	n	L	5	tj		1.1	が		も	51	'/	に	水	7)"	き
<	眸	£	かい	Ľ	a	a	12	2	7	Щ	5	家		۲	ŧ	Ш	ŧ	か	ぜき	出
現	*	ť	119	_	3	0	£	2	#,	辺	@ J	族		7	起	エ	被	発		4
象	帯	1	<		向	天	せ	7.	有	中	0	E	Ш	ŧ	J	砂	害	生	止	現
0			LÏ		1+	気	L	L.Ĭ	7"	•	危	中		恐	1	11	<i>₽</i> ™	đ	87	象
Į.	٢	最	1.1		7	1=	0	£	ŧ	学	険	る		3	可	河	あ	る	5	0
۲	٠,	近	7		L.	L	В	۲	t=	校	tj	T:		L	能	111	1)	可	れ	2
T "	1 1	は	土		防		頃	do	5		場	dh		11	性	ŧ		能	<i>t</i> =	۷

す こ 押 る す 高 よ な 雌 す 山 主 ま で と リ タ 」 は 変 変 ま 京 条 大 で 継 て し 大 辺 に し も 危 ま い 一 何 選 ま 宮 象 大 で 継 て し 大 辺 に し も 危 ま い 一 何 選 す せ の 再 す 宮 ー た 雨 中 ニ に 減 な す た こ で か っ 、こ ヤ 。 は 気 土 ヤ ウ っ 。 う い 。 め 」 す 校 ち で 屋 で 震 し 地 流 に 砂 集 タ あ 」 す 災 そ 、 」 か 叶 で 屋 で 震 し れ 流 ヤ ヤ 校 リ 」 た 宮 の 土 。 許 か か か か か か か か か か か か か か か か か か
--

4

(3)

組入き自りは頃か		てかまり物	変しれて
H t t= か与りこを	t= =	5 t L 11	2 ± t= t= =
いの回まう考	神と	? ti "7. 1+	7 7 1
固まな命書しいえ	害が	1 11 7 E C	7 74 1
リかとをいたうた	支 寸	上 火油 被	きはとた。
の落思精たこれ		う害断害日	5 6
人ち ローニ と気	-7 (1	壁からを頃	な被なっ
建っま林のを持		史らは滅か	と害対土
といし守作着ち	= 10	か日后らら	思が、策砂
C F M N N N		あ本なせこ	11 表 卷 災
協行るをなで	でま	5 0 11 6 7	ますま
力動まよいして		b K It of to	L 1= ~ -
ししたうっかき	と <u>f=</u> 山	5 [4] [5] [6]	た場まに
たてえにも 5 <u>た</u> いっさが即	144	こうじはて	所 か 7
7 7 10	5 私 辺	そまいな気	1 0 E 11
不受い人们	きも中	· 7 11 8	本片 確て
す静うは出 … あま	2 実	学向来かっ	はつ" 記し も
	け際学	トきるとけたらかのよ	楽 17 で
		6 6 6 70	害がきと
1 t	" th	1 h 1 k	が大まな



令和7年度 土砂災害防止に関する絵画・作文 入賞者一覧

【絵画の部】(小学生) 応募数:22作品

賞	作品題名	学校名	学年	氏名	ふりがな	備考
最優秀賞	まよわずにげてはやめのひなん	上山市立南小学校	3	菅沼 沙弥郎	すがぬま さみろう	中央審査推薦
優秀賞	出来ることからやっていこう	鶴岡市立朝暘第一小学校	3	池田 瑛登	いけだ えいと	
	にげるをゆうせんに	中山町立長崎小学校	6	渡邉 陽天	わたなべ ひだか	
佳作	すぐにげろ!	大蔵村立大蔵小学校	4	柴田 環空	しばた わく	
	いつでも準備	大蔵村立大蔵小学校	4	早坂 櫻子	はやさか さくらこ	
	村を守る砂防ダム	大蔵村立大蔵小学校	5	三原 悠人	みはら ゆうと	
	近づくな!氾濫した川見に行くな	上山市立南小学校	6	金子 咲蘭	かねこ さら	
	1秒でも早く逃げて!	大蔵村立大蔵小学校	6	小林 睦空	こばやし りく	
	天候に注意!!	河北町立溝延小学校	6	高橋 紅	たかはし べに	
	危険といつも隣あわせ	大蔵村立大蔵小学校	6	早坂 薫	はやさか かおる	

【絵画の部】(中学生) 応募数:76作品

賞	作品題名	学校名	学年	氏名	ふりがな	備考
最優秀賞	命助かる行動を	山形大学附属中学校	3	神原 心音	かみはら ここね	中央審査推薦
優秀賞	災害から命を守る行動を	山形大学附属中学校	1	鈴木 大貴	すずき だいき	中央審査推薦
	早めの備えで命を守る	山形大学附属中学校	2	櫻井 千紗	さくらい ちさ	中央審査推薦
佳作	事前準備で即ひなん	山形大学附属中学校	1	秋葉 理里奈	あきば りりな	
	少しの安心と安全	酒田市立第二中学校	1	伊藤 珈乃	いとう かの	
	のみこまれるぞ!	山形大学附属中学校	1	大黒 音翔	おおぐろ とわ	
	逃げて!命は1つ!!	山形大学附属中学校	1	佐藤 綾芽	さとう あやめ	
	その通知、スルーしないで!!	山形大学附属中学校	1	平田夏己	ひらた なつき	
	危険はすぐそこに	新庄市立新庄中学校	3	青柳 伶	あおやぎ れい	
	みんなを守る砂防ダム	山形大学附属中学校	3	池上 亘	いけがみ わたる	

【作文の部】(小学生) 応募数:9作品

賞	作品題名	学校名	学年	氏名	ふりがな	備考
最優秀賞	土砂災害が起きる理由	最上町立大堀小学校	6	大沼 希依	おおぬま のい	中央審査推薦
優秀賞	災害と助け合い	最上町立大堀小学校	6	菅 空蘭	かん くら	
	土砂災害の危険	最上町立大堀小学校	6	菅 心陽	かん こはる	
佳作	山形県をおそった大災害	鮭川村立鮭川小学校	5	梅津 楓	うめつ かえで	
	ひなんする時に大切な事	鮭川村立鮭川小学校	6	井上 橙空	いのうえ だいあ	

【作文の部】(中学生) 応募数:3作品

賞	作品題名	学校名	学年	氏名	ふりがな	備考
最優秀賞	大沢地区から学んだこと	山形県立致道館中学校	2	森川 遥登	もりかわ はると	中央審査推薦
優秀賞	土砂災害防止について	山辺町立山辺中学校	1	土屋 心鈴	つちや みれい	
	私からの手助け	山辺町立山辺中学校	2	渡邉 桜叶音	わたなべ おとね	











くご応募いただいた学校> (順不同)

小学校
上山市立南小学校
寒河江市立柴橋小学校
河北町立溝延小学校
中山町立長崎小学校
鮭川村立鮭川小学校
最上町立大堀小学校
大蔵村立大蔵小学校
鶴岡市立朝暘第一小学校

中学校			
山形大学附属中学校	寒河江市立陵南中学校		
山形市立第二中学校	新庄市立新庄中学校		
山形市立蔵王第二中学校	高畠町立高畠中学校		
上山市立北中学校	長井市立長井南中学校		
上山市立宮川中学校	山形県立致道館中学校		
山辺町立山辺中学校	酒田市立第二中学校		

	応募学校数	絵画作品数	作文作品数
小学校	8	22	9
中学校	12	76	3
計	20	98	12

たくさんのご応募ありがとうございました

令和7年度 土砂災害防止に関する絵画・作文入賞作品集



山形県 県土整備部 砂防・災害対策課 砂防企画担当

〒990-8570 山形県山形市松波二丁目8番1号 電話:023-630-2635 FAX:023-625-3866

